

ポータブル・フリーソフト (2/2 分冊) 《ダウンロード&インストール編》

パソコン・勉強会資料 2012(H24).3.25(日) 於：まなび北新

2012(H24).2.13 T.Ogawa

この2/2分冊は、1/2分冊〔USBメモリ格納と使用方法編〕で使用するために持参するCD-R^(※)を作成した手順を説明しています。フリーソフトの入手・使用に興味のある方は、この説明書にしたがってダウンロード&インストールを行ってみてください。

(※) まなび北新では十分なネット環境を得にくく、しかも勉強時間内にダウンロード&インストールをも行うには時間不足です。このため、ダウンロード&インストール済のファイル類をCD-Rに焼き付け、数枚を当日持参し、当日はCD-Rをデスクトップにコピーしてから始めることにしました。

更に7章では、USBメモリで携行すれば便利かなと思うポータブル・フリーソフトをいくつか紹介しています。これらのソフトをダウンロード&インストールしたファイル類、当日も持参するCD-Rに入っています。これらソフトの詳細な説明は省略していますが、操作が簡単なので使ってみてください。

1/2分冊の4.5節の5)項でGoogle Chrome Portableのアップデートを行う時には、本資料の6.5節を参照してください。

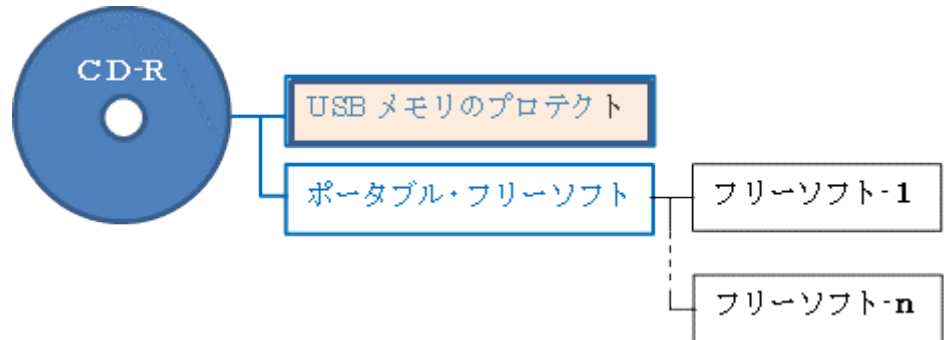
目次

5. [USBメモリのセキュリティ]のダウンロードと解凍.....	1
6. ポータブル・フリーソフトのダウンロードとインストール.....	2
6.1. ウィルスチェックソフト (ClamWin Portable)	3
6.2. 削除ファイル復元ソフト (Recuva-Portabl)	5
6.3. HDD健康状態診断ソフト (CrystalDiskInfo Portable)	7
6.4. ファイル暗号化ソフト (アタッシュケース)	8
6.5. Webブラウザ (Google Chrome Portable)	10
7. その他のポータブル・フリーソフトの紹介	11
7.1. メーラー (Thunderbird Portable)	11
7.2. ファイル完全削除ソフト (Freeraser)	12
7.3. 高速コピーソフト (TeraCopy Portable)	14

5. [USBメモリのセキュリティ] のダウンロードと解凍

この章では、ポータブル・フリーソフト（1/2分冊）の2章で説明する [USBメモリのセキュリティ] のダウンロードと解凍について説明する。

なお、ダウンロードしたファイルと解凍してできたファイル類は、下図に示すように、当日持参する CD-R の [USBメモリのプロテクト] フォルダに収納しているので、各自の PC のデスクトップにコピーしてください。



今回の勉強会では、USBメモリに入れて実行するポータブル・フリーソフトについて説明しているが、5章で説明する [USBメモリのセキュリティ] だけはパソコンにインストールして実行し、パソコンに挿入した USBメモリをプロテクト機能付き USBメモリに加工するソフトである。



USBメモリのセキュリティ

バージョン：4.1.5（2011/12/19 公開）

対応 OS：Windows **XP/Vista/7**

日本語：日本語対応

提供元：KASHU SYSTEM DESIGN INC（Vector 経由）

サイト：<http://www.vector.co.jp/soft/dl/winnt/util/se472154.html>

1) ダウンロードと解凍


ここでは、USBメモリにプロテクト機能を追加するための [USBメモリのセキュリティ] をパソコンにインストールするための準備として、[USBメモリのセキュリティ] をダウンロードし解凍する手順について説明する。

【手順】

ダウンロード

- ① 上記サイトの URL を右クリックしメニューを表示
- ② 「ハイパーリンクを開く」をクリックしダウンロードサイトを表示
- ③ 「このソフトを今すぐダウンロード」をクリックすると、「実行か保存か」を問い合わせるメッセージを表示
- ④ 「保存」の▼をクリックしてメニューを表示
- ⑤ 「名前を付けて保存」をクリックし「名前を付けて保存」画面を表示



- ⑥ ダウンロード先として、デスクトップに [USB メモリのプロテクト] フォルダを作成し指定した後、
[保存] をクリックしダウンロードする
- ⑦  をクリックしダウンロード画面を閉じる

****ダウンロードしたソフトの解凍****

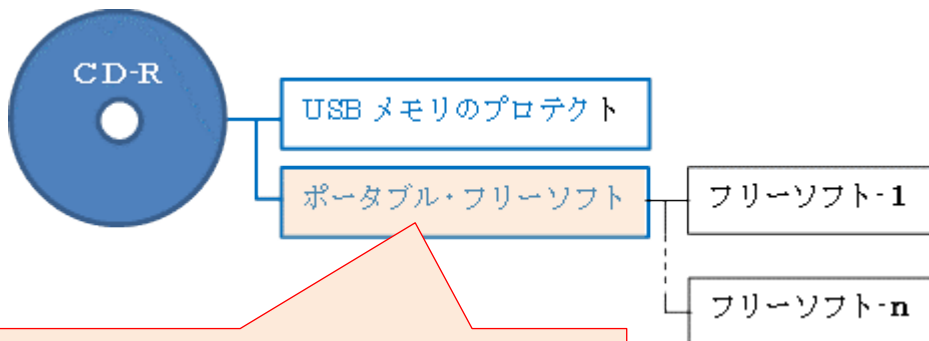
- ⑧ ダウンロード先の [USB メモリのプロテクト] フォルダを開く
- ⑨ 「uabenter_x.x.x.zip」をダブルクリックすると、
自動的にデスクトップに [UsbEnter] フォルダを作成して解凍する
- ⑩ 作成された [UsbEnter] フォルダを、デスクトップの [USB メモリのプロテクト] フォルダに移動

6. ポータブル・フリーソフトのダウンロードとインストール

この章では、ポータブル・フリーソフト（1/2 分冊）の4章で使用方法を説明するポータブル・フリーソフトのダウンロードとインストールについて説明する。

なお、ダウンロードしたファイルとインストールしてできたフォルダ類は、下図に示すように、勉強会に持参する CD-R 内の [ポータブル・フリーソフト] フォルダの中に各フリーソフト専用のフォルダを作成し収納している。

CD-R 内の各自の [ポータブル・フリーソフト] フォルダを PC のデスクトップにコピーしてください。



《 準備作業 》

準備作業として、各フリーソフト用のフォルダを収容するための
[ポータブル・フリーソフト] フォルダをデスクトップに作成しておく。

【安全性】 使用パソコンで Norton Internet Security を使用している
ので、各プログラムのダウンロード終了時に、ファイルの安全性を確認した
メッセージが表示された。



6.1. ウィルスチェックソフト (ClamWin Portable)



ClamWin Portable

バージョン : 0.97.3 (2011.11.02 公開)

初公開 : 0.88.1 (2006.4.20 一般公開)

対応 OS : Windows 2000/XP/Vista/7

日本語 : 対応無し (古いバージョンでは対応があった)

提供元 : PortableApps.com

サイト : http://portableapps.com/apps/utilities/clamwin_portable

ここでは、**ClamWin Portable** のダウンロードとインストールについて説明する。

続いて、インストールした ClamWin Portable がウイルスチェックする時に必要なウイルス・データベースの初回のダウンロードについて説明する。

1) ダウンロードとインストール

【ステップ 1】 ダウンロード

【手順】

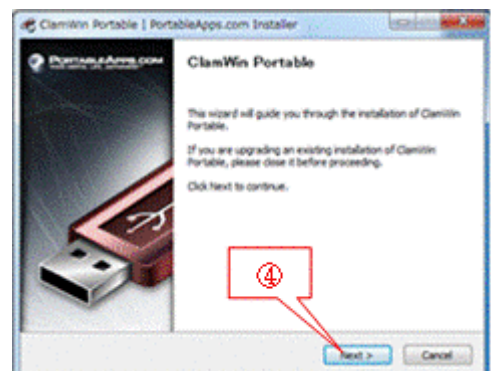
- ① 上記サイトの URL を右クリックしメニューを表示
- ② 「ハイパーリンクを開く」をクリックしダウンロードサイトを表示
- ③ [Download x.xx.x] をクリックすると、**約 10 秒後に**、[実行か保存か] を問い合わせるメッセージを表示
- ④ [保存] の▼をクリックしてメニューを表示
- ⑤ [名前を付けて保存] をクリックし [名前を付けて保存] 画面を表示
- ⑥ ダウンロード先として、デスクトップに作成しておいた [ポータブル・フリーソフト] フォルダ内に新たに [ウイルスチェック] フォルダを作成し指定した後、[保存] をクリックしてダウンロードする
- ⑦ **×** をクリックしダウンロード画面を閉じる



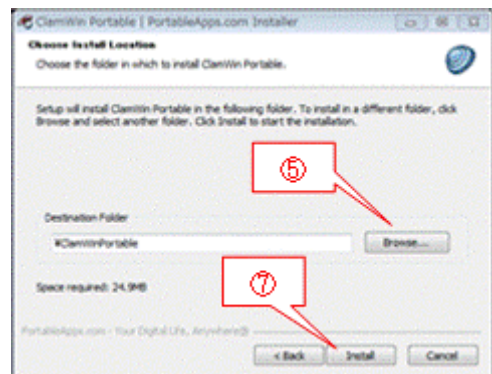
【ステップ 2】 インストール

【手順】

- ① [ウイルスチェック] フォルダを開く
- ② 「ClamWinPortable_x.xx.x_English.paf.exe」をダブルクリックすると、[セキュリティの警告] 画面を表示
- ③ [実行] をクリックすると、[Installer (インストーラ)] 画面を表示
- ④ [Next] をクリックすると、[Choose Install Location(インストーラ先選択)] 画面に進む



- ⑤ [Destination Folder (宛先フォルダ)] 欄の [Browse (参照)] をクリックし [フォルダの参照] 画面を表示
- ⑥ [ウイルスチェック] フォルダを選択した後、 [OK] をクリックし宛先フォルダを設定
- ⑦ [Install (インストール)] をクリックすると、 [ウイルスチェック] フォルダ内に [ClamWinPortable] フォルダが作成されインストールを実行する
- ⑧ [インストール] 画面に [Completing ... (…の完了)] が表示されたら、 [Finish (終了)] をクリックしインストールを終了する




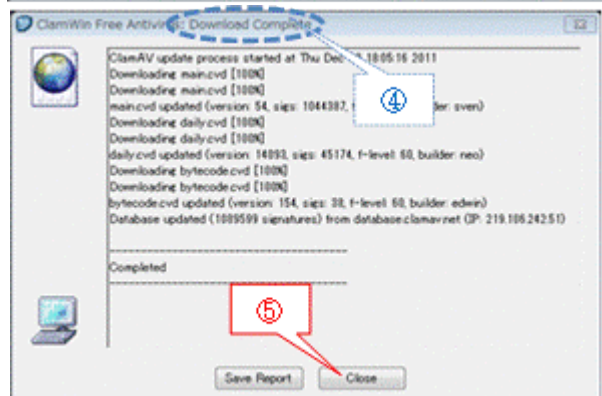
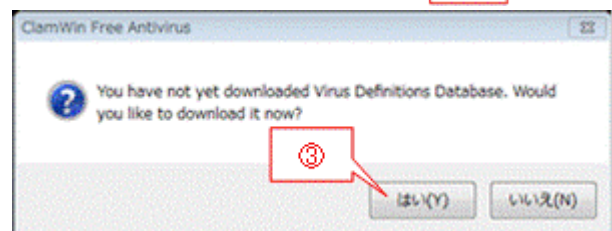
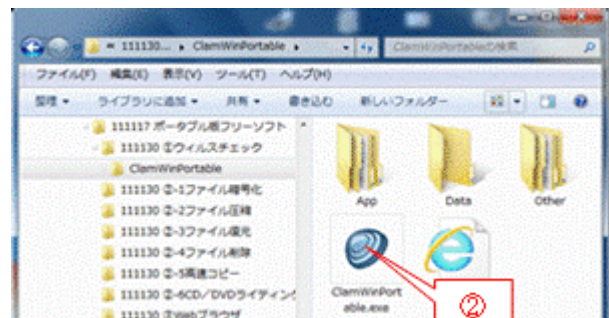
2) ウィルス・データベースの初回のダウンロード

ClamWinPortable のインストール直後には、[Data] フォルダが空の状態、ウイルスチェック用のウィルス・データベースが入っていないので初回のダウンロードを行う。

** ダウンロード **

【手順】

- ① [ウイルスチェック] フォルダ内の [ClamWinPortable] フォルダを開く
- ② ClamWinPortable.exe を起動すると、 「You have not yet downloaded Virus Definitions Database. Would you like to download it now? (まだウィルス・データベースがありません…今ダウンロードしますか)」 の問い合わせメッセージを表示
- ③ [はい] をクリックしダウンロードを実行させる
- ④ ダウンロードが完了すると、 [Download Completed (ダウンロード完了)] 画面を表示
- ⑤ [Close (閉じる)] をクリックしてダウンロードを終了すると、 [スキャン] 画面に切り替わる
- ⑥  をクリックし処理を終了



6.2. 削除ファイル復元ソフト (Recuva-Portabl)



Recuva-Portable

バージョン：1.42（通常版 Recuva の Ver.1.42 は 2011.12.1 公開）

対応 OS：Windows 2000/**XP/Vista/7(32/64bit)**

日本語：対応済

提供元：Piriform Ltd.

サイト：<http://www.piriform.com/recuva/builds>

次の手順で **Recuva-Portable** のダウンロードとインストールを行う。

【ステップ 1】 ダウンロード

【手順】

- ① 上記サイトの URL を右クリックしメニューを表示
- ② [ハイパーリンクを開く] をクリックしダウンロードサイトを表示
- ③ [Recuva-Portable] の [DOWNLOAD] をクリックすると、
数秒後に […開くか保存するか] を問い合わせるメッセージを表示
- ④ [保存] の▼をクリックしメニューを表示
- ⑤ [名前を付けて保存] をクリックし [名前を付けて保存] 画面を表示
- ⑥ ダウンロード先として、デスクトップに作成しておいた [ポータブル・フリーソフト] フォルダ内に新たに [削除ファイル復元] フォルダを作成し指定した後、
[保存] をクリックしてダウンロードを行う
- ⑦ ダウンロードを完了したら、
 をクリックしダウンロード画面を閉じる



【ステップ 2】 インストールとフォルダの移動

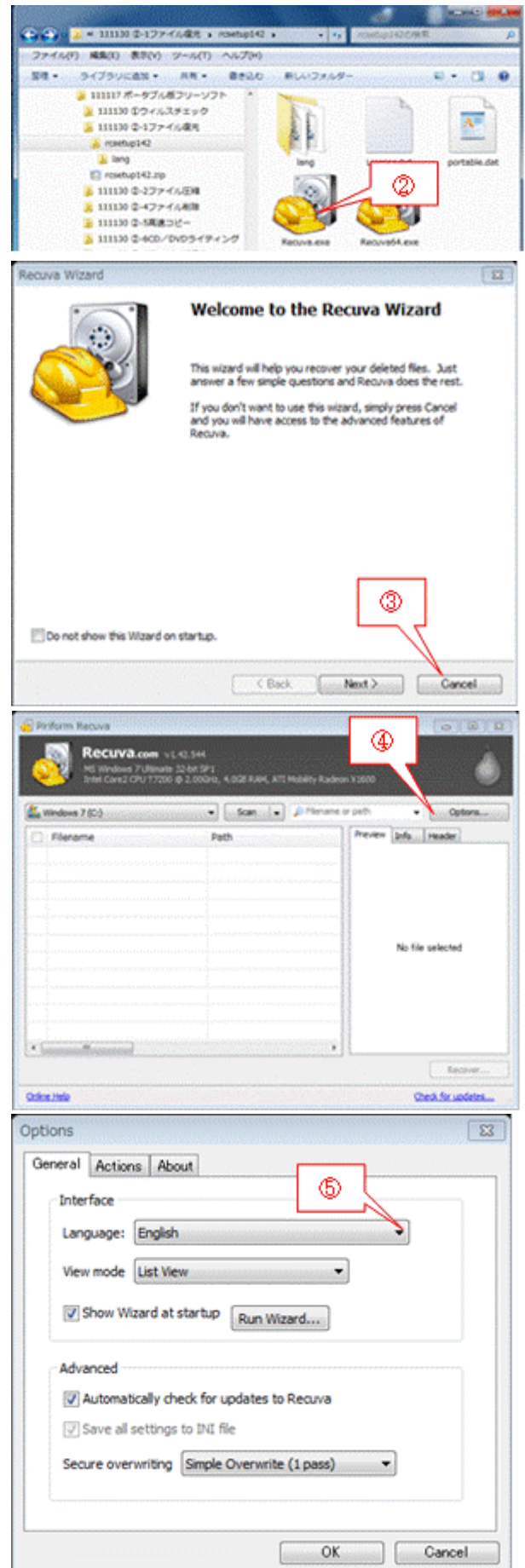
【手順】

- ① [削除ファイル復元] を開く
- ② 「rcsetupxxx.zip」をダブルクリックすると、
自動的にデスクトップに [scsetup142] フォルダが作成され、その中にインストールされる
- ③ デスクトップ上に作成された [scsetup142] フォルダを、[削除ファイル復元] フォルダ内にコピーした後、デスクトップ上の [scsetup142] フォルダを削除


【ステップ 3】 Recuva-Portable の日本語化

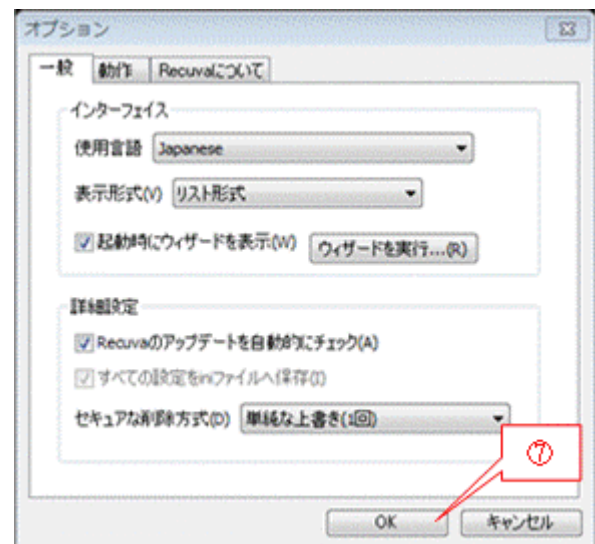
【手順】

- ① [削除ファイル復元] に移動した [rcsetup142] フォルダを開く
- ② [Recuva.exe] を起動しウィザード画面を表示
(注) Recuva.exe は 32bit 版
Recuva64.exe は 64bit 版
- ③ [Cancel] をクリックし [Priform Recuva] 画面を表示
- ④ [Option (オプション)] をクリックし [Option] 画面を表示
- ⑤ [Language (言語)] の▼をクリックし言語メニューを表示
- ⑥ 「Japanese (日本語)」をクリックすると、画面が日本語に変わる



⑦ [OK] をクリックし [オプション] 画面を閉じる

⑧  をクリックし [Priform Recuva] 画面を閉じる



6.3. HDD 健康状態診断ソフト (CrystalDiskInfo Portable)



CrystalDiskInfo Portable

バージョン : 4.2.3a (2012.02.05 公開)

対応 OS : Windows 2000/XP/Vista/7

日本語対応 : 対応あり

提供元 : PortableApps.com

サイト : http://portableapps.com/apps/utilities/crystaldiskinfo_portable

次の手順で **CrystalDiskInfo Portable** のダウンロードとインストールを行う。

【ステップ 1】 ダウンロード

【手順】

① 上記サイトの URL を右クリックしメニューを表示

② [ハイパーリンクを開く] をクリックしてダウンロードサイトを表示

③ [Download x.x.x] をクリックすると、約 10 秒後に、[実行か保存か] を問い合わせるメッセージを表示

④ [保存] の▼をクリックしメニューを表示

⑤ [名前を付けて保存] をクリックし [名前を付けて保存] 画面を表示

⑥ ダウンロード先として、デスクトップに作成しておいた [ポータブル・フリーソフト] フォルダ内に新たに [HDD 健康状態診断] フォルダを作成し指定した後、[保存] をクリックしてダウンロードを行う

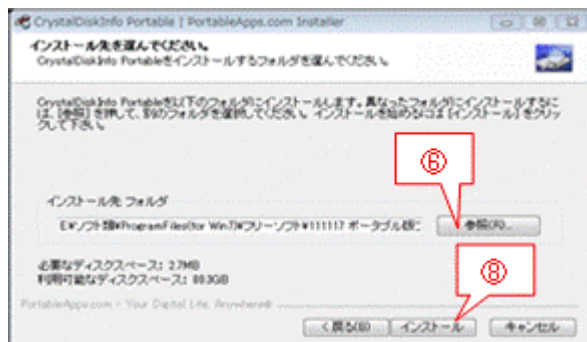
⑦ ダウンロードを完了したら、 をクリックしダウンロード画面を閉じる



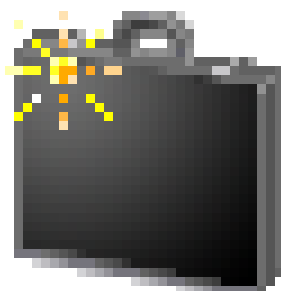
【ステップ 2】 インストール

【手順】

- ① [HDD 健康状態診断] フォルダを開く
- ② [CrystalDiskInfoPortable_x.x.x.paf.exe] をダブルクリックすると、
[セキュリティの警告] 画面を表示
- ③ [実行] をクリックすると、
[Language (言語)] 画面を表示
- ④ 「日本語」であることを確認し [OK] をクリックすると、
Installer (インストーラ) 画面を表示
- ⑤ [次へ] をクリックし [インストール先の選択] 画面に進む
- ⑥ [参照] をクリックし [フォルダの参照] 画面を表示
- ⑦ [HDD 健康状態診断] フォルダを選択した後、
[OK] をクリックし [インストール先の選択] 画面に戻る
- ⑧ [インストール] をクリックしインストールを行う
- ⑨ [セットアップウィザード完了] 画面が表示されたら、
[完了] をクリックしてインストールを終了する



6.4. ファイル暗号化ソフト (アタッシュケース)



アタッシュケース

バージョン : 2.75 (2010.4.30 公開)

対応 OS : Windows 98/NT/2000/XP/Vista/7

日本語対応 : 日本人が開発

提供元 : Hibara Software Library

サイト : <http://homepage2.nifty.com/hibara/software/atcs.htm>

次の手順でアタッシュケースのダウンロードとインストールを行う。

【ステップ 1】 ダウンロード

【手順】

- ① 上記サイトの URL を右クリックしメニューを表示
- ② [ハイパーリンクを開く] をクリックしダウンロードサイトを表示

- ③ ページ後半にある [ダウンロード] を表示するまでスライダをドラッグ
- ④ [atcsxxx.exe] をクリックすると、
[…実行か保存か] を問い合わせるメッセージを表示

【重要】「自己解凍インストーラ版」をダウンロードすること。

- ⑤ [保存] の▼をクリックしメニューを表示
- ⑥ [名前を付けて保存] をクリックし [名前を付けて保存] 画面を表示
- ⑦ ダウンロード先として、デスクトップに作成した [ポータブル・フリーソフト] フォルダ内に新たに [ファイル暗号化] フォルダを作成し指定した後、
[保存] をクリックしてダウンロードを行う
- ⑧ ダウンロードを完了したら、**×** をクリックしダウンロード画面を閉じる



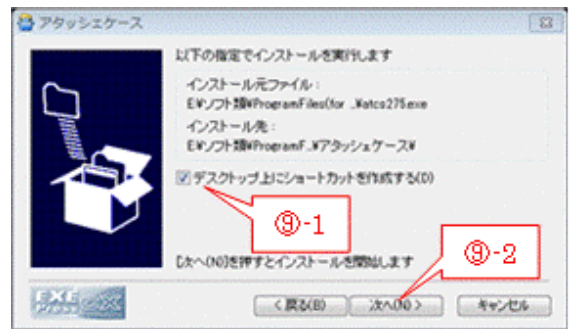
【ステップ 2】 インストール

【手順】

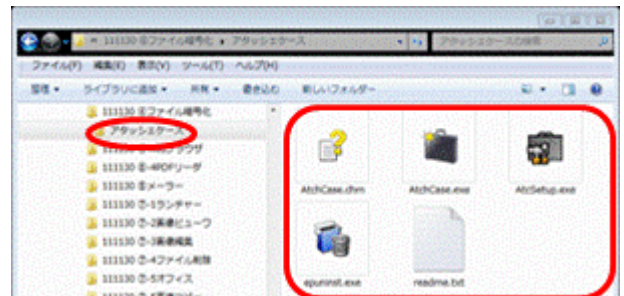
- ① [ファイル暗号化] を開く
- ② [atcsxxx.exe] をダブルクリックすると、
[セキュリティ警告] 画面を表示
- ③ [実行] をクリックし […インストールします] 画面を表示
- ④ [次へ] をクリックし [コピー先フォルダ指定] 画面に進む
- ⑤ [参照] をクリックし [フォルダの参照] 画面を表示
- ⑥ [ファイル暗号化] フォルダを指定した後、
[OK] をクリックし [コピー先フォルダ指定] 画面に戻る
- ⑦ [標準フォルダの付加] をクリックした後、
[次へ] をクリックすると、[…続行しますか?] メッセージを表示
- ⑧ [はい] をクリックし [インストールを実行] 画面に進む



- ⑨ [デスクトップ上にショートカットを作成] のチェックを外した後、
[次へ] をクリックしインストールを開始



- ⑩ インストールが開始されると、
[ファイル暗号化] フォルダ内に [アタッシュケース] フォルダを作成し、その中にインストールを行う
- ⑪ インストールが終了すると [Readme.txt (読んで頂戴)] 画面を表示するので、
内容を確認した後、**×** をクリックしインストールを終了



6.5. Web ブラウザ (Google Chrome Portable)



Google Chrome Portable

バージョン : 16.0.912.75 (2012.01.06 公開)

対応 OS : Windows 2000/XP/Vista/7(32/64bit)

日本語対応 : 日本語版

提供元 : portableapps.com

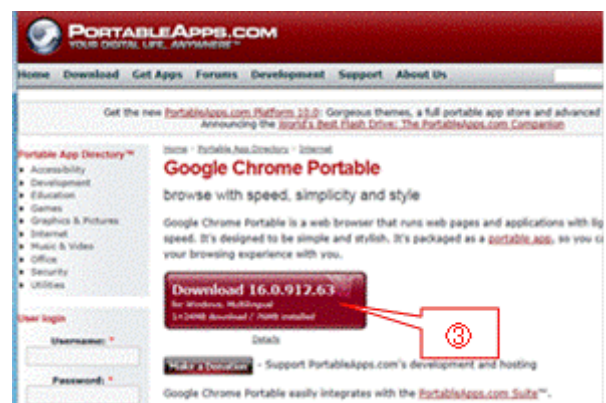
サイト : <http://portableapps.com/apps/internet/google-chrome-portable>

次の手順で **Google Chrome Portable** のダウンロードとインストールを行う。

【ステップ 1】 ダウンロード

【手順】

- ① 上記サイトの URL を右クリックしメニューを表示
- ② [ハイパーリンクを開く] をクリックしダウンロードサイトを表示
- ③ [Download xx.x.xxx.xx] をクリックすると、
約 10 秒後に、[実行か保存か] を問い合わせるメッセージを表示
- ④ [保存] の▼をクリックしメニューを表示
- ⑤ [名前を付けて保存] をクリックし [名前を付けて保存] 画面を表示
- ⑥ ダウンロード先として、デスクトップに作成しておいた [ポータブル・フリーソフト] フォルダ内に新たに [Web ブラウザ] フォルダを作成し指定した後、
[保存] をクリックしてダウンロードを行う
- ⑦ ダウンロードを完了したら、**×** をクリックしダウンロード画面を閉じる



【ステップ 2】 インストール

【手順】

- ① [Web ブラウザ] フォルダを開く
- ② [GoogleChromePortable_XX.X.XXX.XX_online.paf.exe] をダブルクリックすると、[セキュリティ警告] 画面を表示
- ③ [実行] をクリックすると、[Installer Language (インストール言語)] 画面を表示
- ④ [日本語] になっていることを確認した後、「OK」をクリックし [Installer (インストーラ)] 画面を表示
- ⑤ [次へ] をクリックし [ライセンス契約書] 画面に進む
- ⑥ 英語のライセンス条項を読んだこととして、[ライセンス契約書に同意します] に チェック を付けた後、[次へ] をクリックし [インストール先を選択] 画面に進む
- ⑦ [参照] をクリックし [フォルダの参照] 画面を表示
- ⑧ [Web ブラウザ] フォルダを指定した後、[OK] をクリックし [インストール先を選択] 画面に戻る
- ⑨ [インストール] をクリックすると、[GoogleChromePortable] フォルダを作成しインストールを行う
- ⑩ [...セットアップ ウィザードは完了しました] 画面が表示されたら、[完了] をクリックし処理を終了



7. その他のポータブル・フリーソフトの紹介

以降紹介するポータブル・フリーソフトは概要の紹介のみに止め、ダウンロード&インストール済のソフトを勉強会の当日持参するメディア (CD-R) に格納して持参します。

7.1. メーラー (Thunderbird Portable)

自パソコンと同様に、外出先パソコンで契約プロバイダの受信メールが閲覧でき、メール送信ができて、しかも使用した外出先パソコンに痕跡が残らなければ非常に便利である。

ここでは、USB メモリで携行できる^{サンダーバード ポータブル}Thunderbird Portableについて紹介する。同ソフトは Web ブラウザの Firefox で知られる^{モジラ}Mozilla社の Thunderbird のポータブル版である。

XP/Vista/7 に対応する同類のソフトには、この他に nPOPQ (坂本起也氏) や EdMax (有限会社エドコム) 等がある。



Thunderbird Portable

バージョン : 10.0.2 (2012.2.17 公開)

対応 OS : Windows 2000/XP/Vista/7

日本語対応 : 日本語版

提供元 : PortableApps.com and Mozilla

サイト : http://portableapps.com/apps/internet/thunderbird_portable

- POP^(※1)、IMAP^(※2)に対応し、HTMLメール（メール本文をHTMLで記述したメール）も送受信
 - （※1）Post Office Protocol、プロバイダのPOPサーバを介してメールをダウンロードしパソコン側で保管&管理する
 - （※2）Internet Message Access Protocol、サーバ上に保管&管理したメールを閲覧する
- 学習型の迷惑メールフィルタリング、フィッシング詐欺アラーム等のセキュリティ機能
- 自宅のパソコンのアドレス帳を簡単にインポートでき、外出先のパソコンで自宅のようにメールの送受信ができる
- 最新の機能への自動アップデート、カスタマイズ機能等の豊富な機能がある

Thunderbird Portableに、契約プロバイダ(OCN)のPOPメールをインポートし試してみたところ、メール送信は問題なくできたが、メール受信ができなかった。
 ネットで調べたところ、Thunderbirdに対応していないプロバイダもあるとの情報があった。

1) ダウンロードとインストール (概略)

【手順】

ダウンロード

- ① 上記サイトのURLを右クリック
→ [ハイパーリンクを開く] をクリック
- ② [Download xx.x.xxx.xx] の下の [Language (言語)]
→ [Japanese (日本語)] 行の [Download (ダウンロード)] をクリック
- ③ [保存] の▼→ [名前を付けて保存] をクリック
- ④ [ポータブル・フリーソフト] フォルダ内に [メーラー] フォルダを作成し、その中にダウンロード

インストール

- ⑤ [メーラー] フォルダ内の [ThunderbirdPortable_xx.x.x_Japanese.paf.exe] を起動
- ⑥ [実行] をクリックし [Installer (インストーラ)] 画面を表示
- ⑦ [次へ] →インストール先に [メーラー] フォルダを指定して、インストールを実行

カスタマイズ

OCNのメールを使用している小生のパソコンではメールを受信できなかったため省略する

2) 使用方法

省略する。

7.2. ファイル完全削除ソフト (Freeraser)

ファイルを捨て「ごみ箱」を空にした後でも、HDDにはファイルの残骸がそのまま残っている。だから、4.2節で説明した [削除ファイル復元ソフト] を用いて削除したはずのファイルを復元できる。

ここ紹介するFreer^{フリーレイズ}aseのポータブル版は、HDDに残っているファイルの残骸にランダムデータを上書きしてファイルの復元を不可能(困難?)にするソフトである。

XP/Vista/7に対応する同類のソフトには、この他に完全削除(井上博計氏)やPrevent Restore(Yuki Saprykin氏)等がある。



Freeraser


バージョン : 1.0.0.23 (2009.4.15 公開)

対応 OS : Windows 2000/XP/Vista/7

日本語対応 : 日本語版

提供元 : Codyssey

サイト : <http://www.freeraser.com/>


Freerace 起動するとデスクトップに  (Freeraser) アイコンを表示する。これにファイルをドラッグ&ドロップすることで、ファイルを復元不可能に削除できる完全削除ソフト。

- インストール時に「Portable」を選択して、USB メモリで持ち運べるポータブル版にできる。
- ゴミ箱に捨てる感覚で利用できる、シンプルさが特徴。
- 削除方式 (Destruction Mode) には、次の 3 種類がある。
 - ・ Fast (1 回上書き)
 - ・ Forced (3 回上書き : 米国国防総省方式 DoD 5220.22M)
 - ・ Ultimate (35 回上書き : Guttman 方式)
- アイコンサイズを Large、Medium、Small、Extra small から選択できる。
- アイコンの透明度 (Transparency) を 0~90% で設定できる。

1) ダウンロードとインストール (概略)

【手順】

ダウンロード



- ① 上記サイトの URL を右クリック
→ [ハイパーリンクを開く] をクリック
- ② [Download Freeraser now !] の下の  (ダウンロード) をクリック
- ③ [保存] の ▼ → [名前を付けて保存] をクリック
- ④ [ポータブル・フリーソフト] フォルダ内に [ファイル完全削除] フォルダを作成し、その中にダウンロード

インストール

- ⑤ [ファイル完全削除] フォルダの [FreeraserSetup.exe] を起動
- ⑥ [実行] をクリックし […Setup Wizard (…セットアップ ウィザード)] 画面を表示
- ⑦ [Next]
- ⑧ [installation mode (インストールモード)] 画面の [Portable (ポータブル)] をオン
→ [Next]
- ⑨ [Choose Components (コンポーネント選択)] 画面の [Select Components to install (インストールコンポーネント選択)] で [Next] をクリック
- ⑩ [No removable media… (リムーバブル・メディアがない…)] の警告メッセージで、
[はい] をクリックし、インストール続行を指示
- ⑪ [Select Installation Drive (インストール先ドライブ選択)] 画面で [Next] をクリック
- ⑫ [Destination Folder (宛先フォルダ)] 画面で、
[Browse (参照)] → [ファイル完全削除] フォルダを選択し [OK] をクリック

- ⑬ [Install (インストール)]
- ⑭ [Completing... (…完了)] 画面で [Finish (終了)] をクリック

****日本語化****

- ⑮ [ファイル完全削除] フォルダ内の [Freeraser.exe] を起動しデスクトップに  (Freeraser) アイコンを表示
- ⑯  (Freeraser) アイコンを右クリック→ [System (システム)] の▼→ [Language (言語)] の▼→ [Japanese (日本語)] の順にクリック

2) 使用方法

【起動方法】 [ファイル完全削除] フォルダの [Freeraser.exe] を起動

以下、詳細を省略する。

7.3. 高速コピーソフト (TeraCopy Portable)

最新の Windows を使用していても、多数のファイルや大きなファイルのコピー／移動には長時間を要する。ここで紹介する^{テラコピー}TeraCopy Portable は、TeraCopy のポータブル版であり、コピー／移動時間が大幅に短縮します。

XP/Vista/7 に対応する同種のソフトには、この他に ExtermeCopy Portable (Easerson、日本語非対応) がある。



TeraCopy

バージョン : 2.27 (2011.11.24 構築)

対応 OS : Windows 2000/XP/Vista/7 (32/64bit)

日本語対応 : 日本語版

提供元 : Code Sector Inc.

サイト : <http://codesector.com/downloads>

シーク時間^(※1)を減少させる独自バッファを用いて、ファイルコピー／移動を高速に行うソフト。

(※1) HDD の読み出し／書き込み時間はシーク (磁気ヘッドのトラック間移動) 時間 + サーチ (磁気ヘッド位置にデータが回転して来る) 時間 + 読み／書き時間の合計で決まるが、シーク時間が格段に大きい。次に大きいのはサーチ時間です。

デフラグによりファイルのデータを連続したエリアに書き込みなおすのはこのためである。

➤ コピー／移動の途中で中断・再開に対応し、エラーファイルがあればスキップ^(※2)して処理を続行。

(※2) スキップした不良ファイルを事後表示する。


➤ オプションで、ファイル転送完了時に音楽を鳴らす、テスト後にコピーを行う等の設定が可能。

1) ダウンロードとインストール (概略)

【手順】

****ダウンロード****

- ① 上記サイトの URL を右クリック
→ [ハイパーリンクを開く] をクリック

- ② [Windows applications] 表の [TeraCopy] 行の  USA をクリック
- ③ [保存] の ▼ → [名前を付けて保存] をクリック
- ④ [ポータブル・フリーソフト] フォルダ内に [高速コピー] フォルダを作成し、そこにダウンロード

****インストール****

- ⑤ [高速コピー] フォルダ内の [teracopy.exe] を起動
- ⑥ [実行] をクリックし [...Setup Wizard (…セットアップ ウィザード)] 画面を表示
- ⑦ [Next]
- ⑧ [License Agreement (ライセンス承認)] 画面の条項を読んだこととして、
[I accept agreement (同意する)] をオン → [Next]
- ⑨ ソフトに関する Information (情報) を読んだこととして、[Next]
- ⑩ [Select Destination Location (宛先の選択)] 画面の [Browse (参照)] をクリック
→ [高速コピー] フォルダを選択し [OK] → [Next]
- ⑪ [Select Additional Tasks (エディション選択)] で [Portable version (ポータブル版)] をオン
→ [Next]
- ⑫ バージョン履歴の Information (情報) を読んだこととして、[Next]
- ⑬ [Completing... (…完了)] 画面で [Finish (終了)] をクリック

2) 使用方法

【起動方法】 [高速コピー] フォルダの [TeraCopy] フォルダの [TeraCopy.exe] を起動
以下、詳細を省略する。